



各期からの たより

県女

楽しいひとときを

県女26期 幹事
百周年記念事業への募
金には多数のご賛同感謝
しています。

いよいよ超高齢者の私達。身の衰えは感じるものの依然気持ちは若々しく、「同窓会は続けよう」と快楽を求める声が伝わってきます。要望に応え、来る5月第4日曜日に姫路キヤッスルホテルでの開催を計画しています。

おしゃべりは健康への妙薬。多数のご参加を待っています。

また逢う日まで

県女27期 坪田喜美子
歳を年々重ね、我ながらびっくり。母校創立百周年記念事業の寄付では格別のご厚情、ありがたく感謝しています。

遠方から度々問い合わせの電話をいただき、27期の友情をひしひしと感しました。お声ばかりで

なく、是非お目もじしたいものです。ふるさとへお帰りの節にはご連絡ください。お待ちしております。皆様、おすこやかに。

ご無沙汰 お詫び

県女28期 井上タミ
同期会をやめてからお互い疎遠になり、情報も伝わらなくなった。ただ、グループでの友情はそこかしこで続いている。

足が痛い、腰が曲がり、後期高齢の諸症状の中で、過去を懐かしむのが生きがいとなつてしまった。募金については、上京の折に、神戸近辺での集いにお邪魔して依頼。さらに在姫の方々の協力等、心より感謝している。

米寿には同期会を…。

明るい笑顔で

県女29期 幹事
一年に一度は明るく元気に逢いたいと始めた新年会も20回を数えます。

この度、姫路東高校創立百周年募金に振角白鷺（瀬沢菊枝）さんより多額のご寄付を頂きました。

先年には、高橋令子さんが看護師として世界最高の名誉「フローレンス・ナイチンゲール記章」を受賞され、29期同期生として、嬉しく感謝感激しています。

続けましょう、杉の会

県女30期 幹事
年ごとに続けてきた杉の会。心に残った言葉。

◆よくぞ、この年齢まで生きてきた喜び
◆何を言っても許される親しい同期の友！
◆琴線に触れ友情一入。

今回、杉の会の蓄え55万円を百周年記念事業への寄附に賛同を得、実施しました。感謝。

お互いに、体を大切に八十路の人生。楽しい同期の集いを楽しみに…。

八十路の道を踏みしめて

県女31期 黒塚悦子
平成16年、卒業満60年で同期全員の会合を終え、姫路近郊の人達で3か月毎に情報交換をして楽しんでいます。阪神・京

都・浜松方面からも出席してくださり、互いに幸せをかみしめています。

平成19年に志垣艶子さん、平成20年には友国恭子さん、中塚ルリ子さん、岡本慧子さんの計報に接しました。ご冥福をお祈りいたします。

皆様お元気ですか

県女32期 幹事一同
母校創立百周年記念事業の募金に50名の方が

ご賛同くださり、感謝しています。お便り前号以降の物故者は天野（大塚）幸子、河合節子、住吉都、桃井杏子、中野（薪先）和子、後藤（難波）京子さんです。心よりご冥福をお祈りいたします。

昨年は大山崎山荘美術館見学、大阪中之島水上バス巡航等を行いました。が、今年は百周年記念事業にご参加ください。

創立百周年の盛会を

県女33期 川口照子
皆さん、お元気でしょうか。ご承知の通り、愛する母校は今年百周年を迎えます。その記念事業